

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			不要な物を撤去し、開放感の感じられる空間作りに努めています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			送迎や活動の見守りにおいて必要な人数を必要な個所に配置するよう常時、心掛けています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		空間を遮るものを取り除き移動を安全に行えるように配慮しています。玄関先の段差にはステップボードで対処します。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			各種会議において経過観察と実行の再検証を欠かしません。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時間や乗車人数、活動内容を起案する際に保護者要望を最大限重視しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			今年度、美術教室において外部から講師を招き事業所評価を受け改善に努めております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部講師による職場研修会を隔月開催し、年間6回に渡り防災面、感染症対策、職員としての行動規範等、実施しました。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			要望を個別支援計画に反映し、ニーズに迅速的確に対応しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			新規利用者においては十分な行動観察記録を取り、標準化されたマニュアルに沿って計画しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当制を導入し草案を起案したら職員会議において十分検討しています。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動内容が偏らないように複数職員をディスカッションさせマンネリ化を防止しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動内容を児童向けの朝の会にて周知し、掲示ボードに告知しております。質問意見には納得のいくまで対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			常に同意を得るように心がけ何が必要であるかを検討して適宜対応しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			業務開始前には必ず打ち合わせを開き利用者支援、送迎、保護者対応、書類配布や気になる行為などを検討して業務開始しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			延長対応で勤務時間を超過しているため定例化は難しいが可能な限り振り返りは行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録により客観的な見地から俯瞰し上司のアドバイスを行っております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			新規利用者は1カ月から3か月でモニタリング会議、定期利用者は6か月で見えております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			不断の努力による支援の質の向上に努めております。
	関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
21		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			日々の変化には下校時の申し送りを行い、細部にわたる案件や月単位での検討事項は学部主任と管理者が意見交換しております。
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在、医療的ケア児は利用しておりませんが今後の課題と捉えております。
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			サービス会議や個別の対応などにより未就学児の様子は特に重要であると思われ学校の担任と訪問しております。

や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			再三、職場実習を行った際に感想を聴取し就労先に伝えるなど綿密な情報共有に努めております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			お互いの利用の様子について実際に療育現場を見学したり電話にてやり取りを行っております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			公共の場所に出かけ合同映画会に参加したり社会資源の場を有効活用しております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			毎回、欠かさず参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳でお互いの意見交換をし課題について検討しております。帰宅時は特にコミュニケーションを図っております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			適切な助言ができるよう保護者のニーズにはフレキシブルな対応を心掛けております。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始時には十分に重要事項の説明を行いその後も機会あるごとに現状について築いたことはないか確認しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			電話での対応やじっくり話したい時は家庭連携を図り話し合いの場を設けております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会については賛否両論あり一朝一夕には結論は出せないが今後の検討事項としやがては有効に機能できるような態勢を取っていきたいと考える。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口体制は整備されており迅速対応が可能です。正常に機能する事を徹底します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			今年度は会報を4回発行しました。行事の様子はもとより、気になる事案やお願いなどに活用しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			常に配慮いたしております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			各々の要望や苦手な事に十分注意し、円滑に情報伝達できるように配慮しております。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の周囲で行う行事には周辺の子供らを参加させたり近隣の児童と一緒に活動を楽しんでいます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			危機管理に関してはシミュレーションに基づいた訓練に精進しており常時、不測の事態に備えております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			水害、地震、火災想定訓練を実施し重要物品の搬出も含め円滑な行動ができるように訓練しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年1回虐待研修を実施し実際の事案を考察しなぜそのようなことが起きるのか各自己の心を振り返るように機会を設定しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			不安や誤解のないように計画書の備考欄に身体拘束に関する条項を記載し同意を得た上で署名欄に捺印していただいております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書に基づき食事やおやつ内容を提供しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事案が発生した際は速やかに開示し問題に根源や今後の対応について話し合ってもらって理解したら検印をする制度となっております。